

資料 1 - 2

診療科別コースの概要について

【診療科別コースの内訳】

○ 令和2年度の診療科別コースは、7の基本領域で、8コースが新たに策定された。その結果、診療科別コースは120コースとなった。

○ うち新プログラム・旧プログラム向けは6コース(常勤の勤務のみを認めているコース6)、政策医療分野プログラム向けは2コース策定された。

○ 令和元年度に策定された診療科別コースのうち、非常勤の勤務も認めているコースへの変更が2コース(内科)、勤務が想定される医療機関の見直し等による変更が30コースあった。

* 令和元年度は、新プログラム・旧プログラム向けは96コース(常勤の勤務のみを認めているコース88、非常勤の勤務も認めているコース8)、政策医療分野プログラム向けは16コースの合計112コースが策定された。

* ()は令和元年度から増えたコースの数。

	内科	小児科	皮膚科	精神科	外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査	救急科	形成外科領域	リハビリテーション科	総合診療	合計
診療科別コース数	37(+2)	14(+1)	3(+1)	1	17(+1)	3	7(+1)	3	3(+1)	4	2	3	3	1		7(+1)	2	2	8	120(+8)
新プログラム・旧プログラム	37(+2)	8(+1)	3(+1)	1	17(+1)	3	2	3	3(+1)	4	2	3	3	1			2	2	8	102(+6)
常勤	35	8(+1)	2(+1)		16(+1)	3	2	3	3(+1)	4	2	1	3				2		8	92(+4)
非常勤	2(+2)		1	1	1							2		1				2		10(+2)
政策医療分野プログラム		6					5(+1)									7(+1)				18(+2)

【各診療科別コースにおける「勤務が想定される医療機関(地域A群)」の状況(基本領域ごと)】

○令和2年度から新たに地域A群に設定された31病院のうち、4病院(君塚病院、山之内病院、塩田記念病院、塩田病院)が新たに診療科別コースの「勤務が想定される医療機関」に記載された。

カテゴリー	番号	対象医療機関	内科	小児科	皮膚科	精神科	外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査	救急科	形成外科領域	リハビリテーション科	総合診療	
① 医師少数地域における病院、有床診療所及び専門研修プログラムの研修施設の無床診療所	1	浅井病院																				
	2	東千葉メディカルセンター	○	○	○	○	○	○					○	○	○			○	○		○	
	3	さんむ医療センター	○	○			○	○	○		○			○	○	○				○		○
	4	大網白里市立国保大網病院	○		○			○														○
	5	季美の森リハビリテーション病院																				
	6	九十九里病院																				
	7	東陽病院	○		○			○	○	○	○	○	○	○								○
	8	高根病院																				
	9	君塚病院	○																			
	10	公立長生病院	○	○	○			○	○			○	○	○								○
	11	央倉病院																				
	12	菅原病院																				
	13	鈴木神経科病院																				
	14	茂原神経病院																				
	15	茂原中央病院																				
	16	山之内病院	○																			
	17	塩田記念病院	○													○						
	18	聖光会病院																				
	19	塩田病院	○								○											
	20	いすみ医療センター	○		○			○														○
	21	岬病院																				
	22	大多喜病院																				
	23	川崎病院																				
	24	とうがね中央糖尿病腎クリニック																				
	25	東葉クリニック大網脳神経外科																				
	26	みんなのライフサポートクリニック大網																				
	27	育生医院																				
	28	上茂原診療所																				
	29	作永産婦人科																				
	30	永吉の眼科																				
	31	勝浦整形外科クリニック																				
	32	もりかわ医院																				
	33	吉田外科内科																				
	34	小高外科内科																				
	35	千代田健康開発事業団付属診療所																				
	36	岡崎医院																				
	37	外房こどもクリニック																				
等② 医師の確保を特に優先的に配置が必要な区域の病院	38	香取おみがわ医療センター	○		○		○	○		○		○										
	39	千葉県立佐原病院	○		○		○	○		○				○				○	○	○	○	
	40	国保多古中央病院	○	○	○		○														○	
	41	東庄町国民健康保険 東庄病院	○																			○
	42	銚子市立病院	○																			○
	43	国保匝瑳市民病院	○		○			○			○			○							○	○
	44	鴨川市立国保病院	○						○													○
	45	南房総市立富山国保病院	○																		○	○
	46	鋸南町国民健康保険鋸南病院	○	○																		○
	47	国保直営君津中央病院大佐和分院	○	○	○																	○
	48	千葉県循環器病センター	○	○				○						○	○	○						○

* 政策医療分野プログラム向けの診療科別コースを含む。

地域A群における非常勤での勤務の必要性等について

提出のあった診療科別コースにおける非常勤での勤務の必要性等は以下のとおり。

	基本領域（診療科）	キャリア形成支援機関	地域A群での非常勤の必要性 （常勤での勤務が困難な理由）	地域医療に対する効果	キャリア形成に対する効果	想定される勤務シフト （週の勤務日数等）
1	内科－腎臓内科	千葉大学医学部附属病院	関連する診療科のある地域A群の病院がなく、専門研修における十分な指導体制が取れないため。	地域A群では腎臓内科の医師が少数であり、非常勤での勤務による支援効果は大きい。	勤務を通じて地域の病院での実情に触れることは、キャリア形成において極めて有効である。	県立循環器病センターでの週1日の非常勤での勤務を5年間 （常勤換算方法：0.2年×5＝1年）
2	内科－アレルギー・膠原病内科	千葉大学医学部附属病院	地域A群の病院では、直近ではアレルギー・膠原病内科医の常勤での予定がなかったため。	地域A群ではアレルギー・膠原病内科の医師が少数であり、非常勤での勤務による支援効果は大きい。	勤務を通じて地域の病院での実情に触れることは、キャリア形成において極めて有効である。	大網病院、君塚病院等における週1日の非常勤での勤務を5年間 （常勤換算方法：0.2年×5＝1年）